

事業活動の展開には多くのリスクが伴うものです。為替リスクなどの政治・経済リスク、天災地変などの自然災害リスク、そして私が大学での講義で取り上げている法的リスクなどです。企業の法的リスクとしては関係業法などに違反するリスク、締結されている契約の条項に違反するリスク、知的財産権などの他人の権利に違反するリスクなどが典型的なものであります。しかし、最近では、これらに加えて企業には「CSR リスク」があるとの指摘がなされています。企業が「法的責任」を果たさなければ、しかるべき罰則の適用や損害賠償の請求があるのは当然ですが、企業が期待されている「社会的責任」(CSR) を果たさなかった場合にも、社会からの何らかの制裁があるということです。従って、企業の持続可能な発展のためには、顧客、株主、従業員、地域社会など、事業活動を支えるさまざまなステークホルダーとの間に良好な信頼関係を築き、適切に説明責任を果たしていくという、いわゆるCSR 経営の確立が求められているといえましょう。

久光製薬がCSR 体制を正式にスタートさせてから3年が経過したとのことです。経営トップから従業員一人ひとりに至るまで、企業市民としての責任と貢献の本質を自覚し、久光製薬の伝統に立脚しながら着実にCSR 活動を展開していることが「CSR 報告書2010」を通じて実感できました。経営トップの不退転の姿勢は社長のメッセージの中で力強く述べられており、また、従業員の皆さんが「CSR 報告書を読む会」を開催し、CSR に対する意識を深める活動を拡大していることが報告されています。依然として厳しい経済環境が続く状況下において、多くの企業にとってCSR 活動の維持・拡大は必ずしも容易なことではありません。そうした逆境の中、久光製薬は本物のCSR 活動を展開していることが確認できました。

本物のCSR 活動は、本業を通じて行うのが理想的であることはいうまでもありません。「CSR 報告書2010」では、弘化4年(1847年)の創業に立ち戻り、サロンパスの誕生とその歴史をたどりながら、経営理念「世界の人々のQOL 向上を目指す」が再確認されています。医薬品の開発と安定供給という

事業活動を通じて、企業の社会的責任を果たしていくという久光製薬の企業風土や企業文化が、これまでのCSR 活動を展開する中で確実に醸成されてきたことがCSR 報告書を通じてうかがい知ることができます。こうした流れを絶やすことなく、持続させていくことが肝要です。本年度のCSR 報告書は、昨年版に比べてかなり読み易くなっておりますが、「事業内容」、「内部統制システム」、「環境パフォーマンス」などの記述に更なる工夫が必要であると感じました。

「企業の社会的責任(CSR)」は、「企業の法的責任」が終わったその先にあるといわれています。法的リスクのマネジメントが必要なように、CSR リスクのマネジメントもこれからの企業経営において不可欠のものです。そして、CSR 活動には終わりはありません。久光製薬におけるCSR 活動が大地にしっかりと足をつけ、全社一丸となって推進され、さらに深化していくことを期待しています。



中部大学 経営情報学部 教授
牧野 英克

弘化4年 (1847)	小松屋創業 (久光仁平)
明治2年 (1869)	「奇神丹」発売
明治4年 (1871)	小松屋から久光常英堂と改称 (久光与市)
明治36年 (1903)	久光兄弟合名会社設立 (中富三郎社長) 「朝日万金膏」発売
明治40年 (1907)	「快腹丸」発売
昭和9年 (1934)	「サロンパス」発売
昭和19年 (1944)	久光兄弟合名会社を中心となり、統制会社三養基製薬株式会社を設立
昭和26年 (1951)	久光兄弟株式会社設立 (中富正義社長)
昭和27年 (1952)	大阪出張所開設 (現支店)
昭和32年 (1957)	東京出張所開設 (現東京本社・支店)
昭和35年 (1960)	久光製薬股份有限公司 (台湾久光製薬股份有限公司) 設立 (台湾)
昭和37年 (1962)	東京証券取引所第二部・福岡証券取引所に上場
昭和38年 (1963)	「エア [®] サロンパス」発売
昭和39年 (1964)	大阪証券取引所第二部上場
昭和40年 (1965)	久光製薬株式会社と改称
昭和41年 (1966)	名古屋出張所開設 (現支店)
昭和43年 (1968)	「サロンパスE」発売
昭和45年 (1970)	札幌出張所開設 (現支店)
昭和46年 (1971)	「サロンシップ」発売 名古屋証券取引所第二部上場 鳥栖研究所竣工
昭和47年 (1972)	仙台出張所開設 (現支店) 東証・大証・名証第一部に指定替え *「パップサロン」発売
昭和50年 (1975)	P.T. サロンパス・インドネシア設立
昭和53年 (1978)	*「パップサロンG」発売
昭和56年 (1981)	中富正義取締役会長に、 中富博隆代表取締役社長に就任
昭和57年 (1982)	「サロンパス-ハイ」発売
昭和58年 (1983)	高松出張所開設 (現支店) 広島出張所開設 (現支店)
昭和59年 (1984)	*「ベシカム」(軟膏・クリーム) 発売
昭和60年 (1985)	「サロンパスA」発売
昭和61年 (1986)	ブラジル久光設立 「サロンパス30」発売 「穴あきサロンパスA」発売 *「セクターゲル」発売
昭和62年 (1987)	ヒサミツ・アメリカ・インコーポレーション設立 「のびのびサロンシップ」発売 宇都宮工場竣工
昭和63年 (1988)	公益財団法人中富健康科学振興財団設立 *「モーラス」発売
平成元年 (1989)	*「セクターローション・クリーム」発売
平成2年 (1990)	筑波研究所竣工 財団法人中富記念財団設立
平成3年 (1991)	「エア [®] サロンパスEX」発売
平成4年 (1992)	*「ボレ」(クリーム・液) 発売
平成5年 (1993)	「サロンシップ温熱用具」発売
平成6年 (1994)	久光製薬 KBC オーガスタ開催 久光ベトナム設立
平成7年 (1995)	中富記念くすり博物館開館 久光ベトナム工場稼働 *「モーラステープ」発売
平成9年 (1997)	「サロンパスA [®] 」発売
平成10年 (1998)	久光カリフォルニア研究所設立 (アメリカ) ロンドン事務所設置 (現久光 UK) 熊本営業所開設 (現支店) 「ら・サロンパス」発売 「ライフセラフェイスマスク」発売 「のびのびサロンシップα」発売
平成11年 (1999)	ISO 14001 取得 (九州本社)
平成12年 (2000)	京都営業所開設 (現支店) *「エストラナー」発売 ISO14001 取得 (宇都宮工場)

平成13年 (2001)	東京丸の内に東京本社移転
平成14年 (2002)	ブラジル久光マナウス工場稼働 *「モーラステープL」発売 マレーシア事務所開設 (マレーシア) 「ライフセラ美容液マスク」発売 久光 UK 設立 (イギリス)
平成15年 (2003)	「Hisamitsu」ロゴマーク変更 「ブテナロック」発売 「フェイタス」発売 *「フレックス」発売 台北支店開設 (台湾)
平成16年 (2004)	ブラジル連邦共和国名誉領事館開館 「エア [®] サロンパスインドメタシン 1.0%」発売
平成17年 (2005)	ニュージャージー事務所開設 エスエス製薬医療用医薬品事業の分割譲受 (久光メディカル設立) *「モーラス60」発売 *「KEPLAT」(ケプラット) (イタリア) 発売 *「MOHRUS PATCH」(モーラスパッチ) (香港) 発売 サロンパスワールドレディス ゴルフトーナメント開催 (現LPGA ツアーワールドレディス チャンピオンシップ サロンパスカップ) 「サロンシップL」発売
平成18年 (2006)	鹿児島支店開設 ローマ事務所開設 (イタリア) (現久光 UK) 「ライフセラジェルマスク」発売 「のびのびサロンシップS」発売 「フェイタス」(ローション・クリーム・チック) 発売 *「ソプロテロールテープ「HMT」」発売 *「ナポールパップ」発売 *「ナポールテープL」発売
平成19年 (2007)	創業160周年 「ライフセラ乳液マスク」発売 「フェイタスL」発売 シンガポール支店開設 (シンガポール) 「サロンパスローション」発売 宇都宮工場 第二工場竣工 「フェイタス温感」発売 CSR 推進室設置 NAS 電池導入
平成20年 (2008)	「ブテナロックV」発売 「エア [®] サロンパスDX」発売 「眼涼潤」発売 「サロンパスEX」発売 「フェイタスL温感」発売 「フェイタス(ゲル・チックEX・シップ)」発売 「ライフセラ美容液マスク 良潤肌・透明肌・艶咲肌」発売
平成21年 (2009)	「ライフセラ目もと重点主義 ぶるんとモイスト・ふっくらリフト・ハリつやリンクル」発売 「Hisamitsu アイシングシート」発売 「エア [®] サロンパスアイシングスプレー」発売 「コレストン」発売 「フェイタスZ (テープ・シップ・ゲル)」発売 久光 US 設立 (アメリカ) Noven Pharmaceuticals, Inc. 統合 (アメリカ) 「フェイタスシップ温感」発売 「サロンパスEX温感」発売
平成22年 (2010)	「ブテナロックV エア [®] 爽快パウダー」発売 「Hisamitsu アイスタオル」発売 *「Fentanyl Transdermal System」発売 (アメリカ) *「フェントステープ」発売

注) 表中の*印の商品は医療用 (医療用医薬品・医療用具) です